



# ベートーヴェンの魅力

第1回 11月 3日(祝.金) 『室内楽の午後』

第2回 12月17日(日) 『第九(連弾版)』

会場 府中市生涯学習センター 2階 講堂

時間 14:00開演(13:30開場)

受講料 3000円(当日1回券1800円)

♪第1回 曲目:

- ・モーツァルト歌劇「魔笛」の主題による12の変奏曲 Op.66
- ・ピアノとチェロのためのノクターン 第3番 Op.69
- ・ピアノ三重奏曲 第6番 Op.70-2

ヴァイオリン:伊藤日菜子 チェロ:小澤洋介・伊藤葵

ピアノ:俣野修子・奈良場恒美

♪第2回 曲目:

- ・交響曲 第9番(連弾版) Op.125

ピアノ:俣野修子・奈良場恒美

府中市生涯学習センター 042-336-5700(当日受付および電話予約)



奈良場 恒美 俣野 修子



## 伊藤 日菜子 (Vn.)

3歳よりヴァイオリンを始める。  
桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン専攻カレッジディプロマコース修了。昭和音楽大学短期大学部音楽科弦・管・打楽器コースに特待生として入学し、優等賞を得て首席で卒業。卒業時に短期大学部卒業生総代を務める。  
第12回ベートン音楽コンクール全国大会 弦楽器部門 大学・院生Aの部 第1位。第20回日本演奏家コンクール弦楽器部門一般Aの部 入賞。ほか多数受賞。  
昭和音楽大学学内において、第9回アンサンブルコンクールにて最優秀賞を受賞。令和2年度第1回推薦演奏会、成績上位者による卒業演奏会に出演。  
これまでにヴァイオリンを、佐藤明美、辰巳明子、恵藤久美子、Gerard Pouletの各氏に師事。室内楽を、景山誠治、若林顕、奈良場恒美、藤原浜雄、北本秀樹、神谷美千子の各氏に師事。  
昭和音楽大学オーケストラ研究員を務める。

## 伊藤 葵 (Vc.)

7歳よりチェロを始める。  
東京音楽大学付属高等学校を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。  
第14回ベートン音楽コンクール入選、第26回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。  
これまでにチェロを阿相道広、荻田雅治、北本秀樹の各氏に師事。室内楽を藤原浜雄、景山誠治、練木繁夫、奈良場恒美、吉武優、松谷園子の各氏に師事。  
コンドー楽器音楽教室、島村楽器音楽教室チェロ講師、洗足学園音楽大学準演奏補助要員を務める。弦楽四重奏団Quatuor Coconのメンバーとして活動をしている。



## 俣野 修子 (ピアノ) Nagako Matano: piano

ジュネーブ音楽院 演奏家課程(post-graduate course)首席修了。同音楽院にてL.ヒルトブラン教授に師事。修了時には、演奏家課程1er Prix、パデレフスキー記念フリッツヴェネティ特別賞を受賞。1985年、大阪にてデビューリサイタル。以後、東京、大阪でリサイタル、NHK-FMフレッシュコンサート出演の他、内外の音楽家と数多く共演し、関西・関西を中心に、ソロ・室内楽の分野で意欲的な演奏活動を行っている。近年では、2009年・2011年・2014年・2016年に関西と東京でリサイタルを行い、2003年～2009年『俣野修子 モーツァルトとシューベルトのタペ』シリーズにて、その美しい響きと豊かなイメージに彩られたモーツァルトや深い人間性の滲み出たシューベルトが好評を博した。2009年～2013年の室内楽シリーズ『楽興の時』(公財・日本室内楽振興財団助成公演)も好評のうちに完結し、2015年開始のピアノデュオシリーズ『pianist plus pianist』も毎回高い評価を得ている。また、2022年京都・東京での室内楽シリーズ『楽興の時plus』(宗次エンジェル基金助成公演)でも、極めて高い評価を得た。2018年からの『Salon de Nagako à 馬車道』に加え、2019年からは『ピアニストとピアノ製作マイスターの対話』レクチャーコンサートをシリーズで行い、2021年より東京渋谷にて、ピアノサロンコンサートシリーズ『Salon de Nagako à Nonaka Anna Hall』を開催。1985年～2022年京都市立芸術大学にて後進の指導にあたった他、各地で、公開レッスン、公開講座等をシリーズで行い、様々なコンクールの審査員を務めている。日本演奏連盟、日本音楽表現学会、日本ピアノ教育連盟、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)各正会員。



## 小澤 洋介(Violoncello) Yosuke Ozawa

トロント大学を経てザルツブルグ・モーツァルトウム音楽大学卒業。ザルツブルグ室内オーケストラの首席チェリストを務めるかたわら、ソリスト及び室内楽奏者としてアムステルダム・コンサートヘボウ、ウィーン楽友協会等、ヨーロッパ各地で演奏。以来ソリストとしてオーケストラとの共演や指揮、チェロ一本の独奏による「小澤洋介の世界」、またバンフ国際音楽祭招聘アーティスト、NYカーネギーホール演奏会、スイス・ヴィンタートゥール音楽協会のコンサート等に出演、T.レーベンスクロフトとの共演によるベートーヴェンの「チェロ・ソナタ全曲演奏会」をロンドンと東京で行うなど多彩に国際的に活躍。「クライネス・コンツェルトハウス」を主宰。同管弦楽団を率いている。「音楽の友コンサート・ベストテン」に複数回選出。

## 奈良場 恒美 (ピアノ) Tsunemi Naraba : piano

桐朋学園大学卒業。ジュネーブ音楽院 演奏家課程 (post-graduate course) 修了。  
1980年、マリア・カナルス国際コンクールディプロマ賞受賞。1982年には、ヴィオッチェ国際コンクールディプロマ賞、並びに、第7回チャイコフスキー国際コンクール最優秀伴奏者賞受賞。  
1984年1月東京文化会館小ホールにてデビューリサイタル。以後、定期的に東京文化会館にてリサイタルを開催している。日本各地でもリサイタルを行う他、NHK FM 「午後のリサイタル」「フレッシュコンサート」「FMリサイタル」に多数出演。  
桐朋学園大学にて、長年、音楽学部教授として指導に当たり、学生部長、音楽部門理事を歴任。現在も同大学にて後進の指導に当たっている。